

- 70回日本麻酔科学会北陸地方会 2002. 3. 9. 金沢.
- 7) 長谷川和彦, 釈永清志, 朝日丈尚, 山崎光章: 対外循環に際してヘパリン投与後の活性凝固時間 (ACT) の延長異常が認められた2症例. 第7回日本心臓血管麻酔学会, 2002, 9, 神戸.
- 8) 遠藤菜摘, 広田弘毅, 中丸勝人, 山崎光章: 人工膝関節置換術におけるタニケット開放時の連続血液ガス分析値の変化. 日本臨床麻酔学会第22回大会, 2002, 10, 山梨.
- 9) 佐々木利佳, 広田弘毅, 中丸勝人, 山崎光章: CSF-マグネシウムイオン濃度は血漿マグネシウムイオン濃度に影響されるか. 日本臨床麻酔学会第22回大会, 2002, 10, 山梨.
- 10) 釈永清志, 長谷川和彦, 山崎光章: ラリンジアマスクによる麻酔管理後に味覚障害を生じた一例. 日本臨床麻酔学会第22回大会, 2002, 10, 山梨.

◆ その他

- 1) 渋谷伸子, 長谷川和彦, 高道昭一, 佐藤根敏彦, 山崎光章: 麻酔自動記録CANシステムの紹介. 北陸麻酔学雑誌. 36:49-50, 2002.
- 2) 高道昭一: 体外循環技士の養成. 第28回日本体外循環技術研究会大会, シンポジウム講師特別発言, 2002, 10, 東京.
- 3) 奥野 政一: 第2回脳血管作成セミナー. 北陸アンギオ研究会 講師, 2002, 11, 金沢.

放 射 線 部

部	長	瀬 戸	光
副	長	渡 邊	人
助	手	川 部	人
診療放射線技師長		倉 西	誠
診療放射線副技師長		中 村	衛
診療放射線技師長		利 波	修
診療放射線技師		新 谷	光
診療放射線技師		池 田	裕
診療放射線技師		稲 垣	晶
診療放射線技師		伊 藤	一
診療放射線技師		吉 田	寿
診療放射線技師		森	光
診療放射線技師		伊 藤	貞
			一
			則

◆ 原 著

- 1) Watanabe N., Nohara S., Matsuda H., Sumiya H., Noguchi K., Shimizu M., Tsuji S., Kinuya S., Shuke N., Yokoyama K., and Seto H.: Statistical parametric mapping in brain single photon computed emission tomography after carbon monoxide intoxication. Nuclear Medicine Communications, 23: 355-66, 2002.
- 2) 森 光一, 萩野宏文, 齋藤 治, 四衛 崇, 利波修一, 中村 衛, 倉西 誠: 三次元磁気共鳴画像法(3D-MRI)を用いたファントム体積の計測精度に対するボクセル容量及びボクセル形状の影響について. 日本放射線技術学会雑誌, 58(1), 88-93, 2002.
- 3) Hagino H., Suzuki M., Mori K., Nohara S., Yamashita I., Takahashi T., Kurokawa K., Matsui M., Watanabe N., Seto H., and Kurachi M.: Proton magnetic resonance spectroscopy of the inferior frontal gyrus and thalamus and its relationship to verbal learning task performance in patients with schizophrenia: a preliminary report. Psychiatry & Clinical Neurosciences., 56:499-507, 2002.
- 4) Suzuki M., Nohara S., Hagino H., Kurokawa K., Yotsutsuji T., Kawasaki Y., Takahashi T., Matsui M., Watanabe N., Seto H., and Kurachi M.: Regional changes in brain gray and white matter in patients with schizophrenia demonstrated with voxel-based analysis of MRI. Schizophrenia Research, 55:41-54, 2002.

5) Kinuya S., Kawashima A., Yokoyama K., Koshida K., Konishi S., Watanabe N., Shuke N., Bunko H., Michigishi T., and Tonami N. Cooperative effect of radioimmunotherapy and antiangiogenic therapy with thalidomide in human cancer xenografts. *Journal of Nuclear Medicine*, 43:1084-1089, 2002.

◆ 総 説

1) 熊谷道朝：平均乳腺線量の測定. *日本放射線技術学会雑誌*, 58(3), 348-354, 2002.

◆ 症例報告

1) 梶浦新也, 清水正司, 蔭山昌成, 渡邊直人, 瀬戸 光: Ga-67シンチグラフィによるSLEの縦隔リンパ節腫大の評価. *核医学画像診断*, 17:11-15, 2002.

◆ 学会報告

1) 野口 京, 金澤 責, 神前裕一, 梶浦新也, 渡邊直人, 瀬戸 光: 髄膜腫における3D-MRDSAの有用性について. *日本医学放射線学会第131回中部地方会*, 2002, 2, 名古屋.

2) 渡邊直人, 小川心一, 梶浦新也, 金澤 責, 富澤岳人, 豊嶋心一郎, 蔭山昌成, 清水正司, 瀬戸 光: 菌状息肉症のT1集積. *日本核医学会第54回中部地方会*, 200, 2, 名古屋.

3) 蔭山昌成, 富澤岳人, 加藤 洋, 小川心一, 梶浦新也, 金澤 責, 渡邊直人, 瀬戸 光: リザーバーカテーテル留置時に側孔修正を試みた1例. *日本血管造影・IVR学会第12回中部地方会*, 2002, 2, 名古屋.

4) 富澤岳人, 蔭山昌成, 加藤 洋, 小川心一, 梶浦新也, 金澤 責, 渡邊直人, 瀬戸 光: リザーバー留置(GDA Coil Method)症例に生じた十二指腸出血の1例. *日本血管造影・IVR学会第12回中部地方会*, 2002, 2, 名古屋.

5) 新谷光夫, 熊谷道朝: 個人線量計(OSL)による術者被曝の測定-新法令による評価値の変化(第2報). *日本放射線技術学会第58回総会学術大会*, 2002, 4, 神戸.

6) 萩野宏文, 鈴木道雄, 高橋 努, 野原 茂, 中村主計, 山下委希子, 川崎康弘, 森 光一, 瀬戸 光, 倉知正佳: 3D-MRIデータを用いた分裂病型障害患者の脳サイズの計測. *第24回日本生物学的精神医学会*, 2002, 4, さいたま.

7) 野原 茂, 鈴木道雄, 萩野宏文, 川崎康弘, 山下委希子, 森 光一, 瀬戸 光, 倉知正佳: 思春期健常者における脳灰白質の発達的变化の横断的検討. *第24回日本生物学的精神医学会*, 2002, 4,

さいたま.

8) Watanabe N., Seto H., Tsui S., Kuji I., Sumiya H., Shimizu M., Noguchi K., and Tonami N.: Statistical parametric mapping in brain SPECT with Korsakoff syndrome. *The First China-Japan-Korea Conference of Nuclear Medicine*, 2002, 6, Dalian, China.

9) 川部秀人, 野口 京, 神前裕一, 渡邊直人, 瀬戸 光: 神経引き抜き損傷後に発症したsuperficial siderosis. *日本医学放射線学会第132回中部地方会*, 2002, 6, 福井.

10) 渡邊直人, 加藤 洋, 小川心一, 富澤岳人, 清水正司, 野口 京, 蔭山昌成, 瀬戸 光: SPMによる肝性昏睡の脳血流SPECTの評価. *日本核医学会第55回中部地方会*, 2002, 6, 福井.

11) 加藤 洋, 瀬戸 光, 渡邊直人, 小川心一, 川部秀人, 富澤岳人, 清水正司, 蔭山昌成, 松成一朗, 松平正道, 久田欣一: FDG-PET検査による腫瘍性疾患の評価(第1報). *日本核医学会第55回中部地方会*, 2002, 6, 福井.

12) 富澤岳人, 蔭山昌成, 加藤 洋, 小川心一, 川部秀人, 豊嶋心一郎, 野村邦紀, 瀬戸 光, 南村哲司, 笹原孝太郎, 斎藤智裕: 間欠的持続動注化学療法にて制御されている直腸癌術後仙骨転移の一例. *日本血管造影・IVR学会第14回中部地方会*, 2002, 6, 福井.

13) 大森一生, 金森昌彦, 石原裕和, 川口善治, 熊谷道朝, 木村友厚: ナビゲーションシステムを用いた脊椎手術-その実際と有用性-. *第17回日本整形外科学会基礎学術集会*, 2002, 10, 青森.

14) 渡邊直人, 加藤 洋, 小川心一, 清水正司, 野口 京, 蔭山昌成, 瀬戸 光: SPMによる肝性昏睡の脳血流SPECTの評価. *第42回日本核医学会総会*, 2002, 11, 神戸.

15) 稲垣晶一, 利波 修一, 中村 衛, 伊藤 一, 倉西 誠: 核医学オーダリングシステムの開発-検査間隔重複チェック機能と新法令に即した放射性医薬品管理-. *日本放射線技術学会第37回中部部会研究発表会*, 2002, 11, 富山.

16) 伊藤貞則, 森 光一, 吉田 寿, 伊藤 一, 池田祐司, 倉西 誠: 高速STIR法における脂肪のnull pointに影響を及ぼす撮像パラメータについて. *日本放射線技術学会第37回中部部会研究発表会*, 2002, 11, 富山.

◆ その他

1) 稲垣晶一, 利波修一, 中村 衛, 伊藤 一, 倉西 誠, 林 隆一, 中川 肇, 清水 正司, 瀬戸

光：当院における核医学オーダリングシステムの開発－検査間隔重複チェック機能と新法令に即した放射性医薬品管理－. 平成13年度国立大学附属病院医療情報処理部門連絡会議. 2002, 1, 弘前.

- 2) 熊谷道朝：IVRの被ばくと低減対策. 日本放射線技術学会中部部会第13回放射線防護研究会教育講演及び測定講習. 2002, 10, 富山.

救 急 部

部 長・(併任)	塚 田 一 博
部長(前)・助教授(前)	龍 村 俊 樹
副 部 長・ 助 手	城 宝 秀 司
副部長(前)・助手	石 坂 真 二

◆ 著 書

- 1) 城宝秀司訳：II音。「Bedside Cardiology－診断のエキスパートを目指して－」Jules Constant 著, 井上 博監訳, 161-189, 総合医学社, 東京, 2002.
- 2) 城宝秀司訳：開放音。「Bedside Cardiology－診断のエキスパートを目指して－」Jules Constant 著, 井上 博監訳, 191-202, 総合医学社, 東京, 2002.
- 3) 石坂真二訳：脈と血圧。「Bedside Cardiology－診断のエキスパートを目指して－」Jules Constant 著, 井上 博監訳, 35-75, 総合医学社, 東京, 2002.

◆ 原 書

- 1) Joho S., Asanoi H., Takagawa J., Kameyama T., Hirai T., Nozawa T., Umeno K., Shimizu M., Seto H., and Inoue H.: Cardiac Sympathetic Denervation Modulates the Sympathoexcitatory Response to Acute Myocardial Ischemia. JACC. 39:436-42, 2002.
- 2) Joho S., Asanoi H., Ishizaka S., Kameyama T., Inoue H.: Disparate force-frequency effects of pimobendan and dobutamine in conscious dogs with tachycardia-induced cardiomyopathy. J Card Fail. 8:423-30, 2002.

◆ 症例報告

- 1) Joho S., Asanoi H., Sakabe M., Nakagawa K., Kameyama T., Hirai T., Nozawa T., Kotoh K., Misaki T., Jinbo M., and Inoue H.: Long-Term Usefulness of Percutaneous Intrapericardial Fibrin - Glue Fixation Therapy for Oozing Type of Left Ventricular Free Wall Rupture - A Case Report-. Circ. J. 66: 705-706, 2002.

◆ 学会報告

- 1) Joho S., Asanoi H., Ueno H., Oda Y., Yamada K., Takagawa J., Kameyama T., Hirai T., Nozawa T., and Inoue H.: System Identification with Left Vntricular Pressure-Respiratory Flow Relationship for Mechanism of Shallow Respiration in Patients with